

はぐはぐ



2014年秋号 南区地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」発行

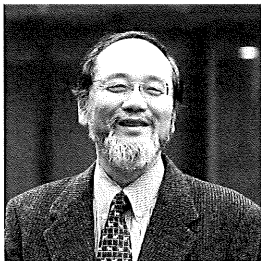
今年で3回目、秋の恒例行事になりつつある「まちのほっとスペーススタンプラリー2014」は、ただ今、大好評実施中です。たくさんの親子がスタンプ帳片手にみなさんの支援場所を訪れます。

これをきっかけにまた遊びに来てくれるよう、ぜひ積極的なお声掛けをお願いします！

今年には地域作業所7か所のご協力で「みなみのほのぼのグッズ」を景品にしました。その品質の良さにふれ多くの方が「ほのぼのグッズファン」になってくれることを願っています。(スタンプ配付期間 10月31日(金)まで、景品交換期間 11月15日(土)まで)



26年度南区子育て力！ホップ・ステップ・ジャンプ事業



その子らしさを活かす子育て ~地域で親子を支えるまなざし~

日本の子どもたちの自己肯定感は他国と比べて低いという調査結果があります。自己肯定感が低いと自分に自信が持てず、不登校やひきこもり等との関連が指摘されています。自己肯定感の形成には乳幼児期における周囲の関わりが特に重要です。子どもたちの豊かな育ちのために私達ができることをご一緒に考えましょう。

講師 **汐見 稔幸** 先生(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授)

NHK Eテレ「すくすく子育て」でおなじみの先生です！

日時 12月2日(火)14時~16時(開場13時30分)

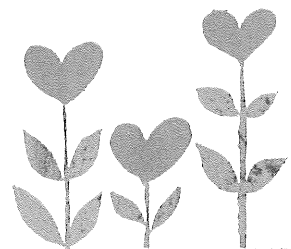
会場 フォーラム南太田 3階 大研修室

対象 地域関係者や子育て支援に関心のある方・子育て中の方 先着200名

申し込み 受付開始は10月15日(詳しくはチラシをご覧ください。)

問い合わせ先 はぐはぐの樹サポートルーム

045-720-3655(火曜~土曜の9時~17時)



いよいよ実施へ！ 「子ども・子育て支援新制度」

実りの秋だよ！



平成27年4月からスタートする「子ども・子育て支援新制度」。新制度では5年を1期とする「子ども・子育て支援事業計画(仮称)」を策定し、これに基づいて事業が実施されます。横浜においても計画策定のための検討が「子ども子育て会議」で数回にわたり行われていて、間もなく「事業計画(仮称)素案」が公表されます。

を募集する「パブリック・コメント(通称パブコメ)」が行われることになっています。皆さんも日頃、子育て支援活動をする中で「こういう取り組みはもっと力を入れるべきだわ」とか「あの制度がこう変われば本当に困っている親子をサポートできるのに」などと感じることがあると思います。今回のパブコメは、その思いを、これからの子育て支援施策に活かすチャンスです！ぜひ一通を投じましょう。

そして、11月にはこの素案について、市民の意見

詳しくは、横浜市子ども青少年局ホームページにアクセス！

新制度 横浜

検索

<活動訪問> 永田みなみ台地区 子育てサロン

まんま



近くにある永田保育園の催し物チラシを手渡しするスタッフさん。情報提供も積極的。

永田の丘の上に広がる南永田団地の中、2街区集会所2階で「子育てサロンまんま」がスタートしたのは2012年4月6日。それから約2年半、今ではすっかり地域に定着し多くの親子の憩いの場になっています。

伺った9月5日も20組近くの親子でにぎやかでした。一時期は参加者が減ってしまったこともあったそうですが、掲示板に貼るチラシに季節感のあるイラストを入れ、マメに更新して目立たせるようにするようしたら、また徐々に増えていったそうです。

「まんま」の大きな特徴は外国籍の先輩ママがスタッフとして参加していること。「通訳してもらえるから助かるわ!」と他のスタッフさんにも頼りにされています。気さくで明るいムードに魅かれて、近隣の外国籍ママもたくさん参加しているので、サロンの中は中国語や英語が飛び交って、とてもインターナショナル! 私も交流を楽しませていただきました。



建物入口に置かれた目印の看板。シンボルマークがかわいい。

また、一度遊びに来た親子にまた足を運んでもらう工夫として、親子のスナップ写真を撮ってプリントしたものをアルバムに入れておき、次回以降、自由にもらっていけるようにしてあります。「写真からもお子さんの成長ぶりがよくわかります。」とスタッフさんのお話。撮影によって声掛けしやすくなり自然と打ち解けていくようで、良い表情の写真が並んでいました。

工夫の積み重ねで充実した内容ながら、肩の力がぬけた自然体のサロン作りが印象的でした。まんまのみなさん、ありがとうございました。

連続講座「し〜ん…をワイワイに! 皆が参加したくなる話し合いの場づくり」報告

6月23日、7月22日、8月25日の3日間にわたり、支援者向けのスキルアップ連続講座を開催しました。延べ74名が参加し、熱気あふれる研修になりました。

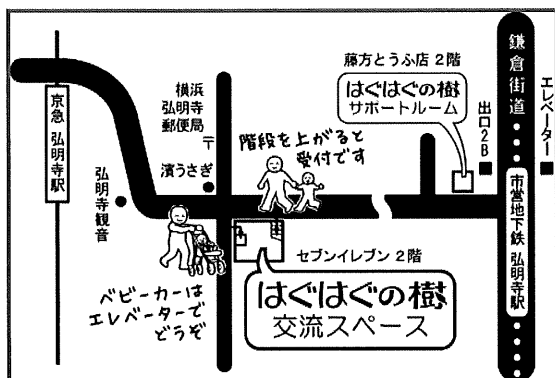
今回の講座では、75mm四方の付箋紙(ラベル)を使い、話し合いを楽しくわかりやすく有意義に進めるための方法(ラベルワーク)をたっぷり学びました。3回にそれぞれ「場おこし編」「種まき編」「芽ぶき編」と名付けられたように、ワークの内容は講座のためだけのものではなく、本当に支援者向けの研修として実施するつもりで、いわば「花を咲かせ実を成らせること」をめざして進められましたが、果たしてその結果は…?! そして、参加者にとって特に大きな学びになったのは講師の竹迫和代さんの温かく的確な言葉かけ。そこに「場づくり=ファシリテーションの真髄をみた!」と、多くの参加者が感じたと思います。



参加者の感想

- ◆一人一人の意見を大切に扱うことの重要さを感じました。
- ◆竹迫先生の優しい雰囲気にも包まれ、安心して研修を受けられました。

次の企画も楽しみに!



「にこで〜和手〜」第10号

【発行】

南区地域子育て支援拠点 はぐはぐの樹 (サポートルーム)
〒232-0056 南区通町4-115 アイライン弘明寺2階
TEL:720-3655 FAX:715-3815
MAIL: info@haghagnoki.jp